

五戸総合病院での研修を終えて

令和 6 年 11 月

十和田市立中央病院 研修医 成田純弥

十和田市立中央病院研修医 2 年目の成田純弥です。私は 11 月 11 日から 12 月 6 日まで 4 週間研修させていただきました。内科病棟管理を中心に、内科外来、発熱外来、外科手術など幅広く学ぶことができました。

はじめは紙カルテの使い方にとても戸惑いました。すべての記録を手書きで行うのはこんなにつらいことなのかと思いましたが、とても良い経験になりました。徐々に紙カルテにも慣れはじめた頃ついに五戸病院にも電子カルテが導入されました。やはり電子カルテでは作業効率が上がり、外来業務もスムーズに行うことができるようになったのでこれから五戸で研修をする研修医にとっても仕事がしやすい環境になったと思います。

内科の病棟管理で印象に残っていることは退院調整の難しさでした。入院前と前後で ADL が落ち、当初予定していた退院先を変更せざるを得なくなるなどとても苦慮しました。退院の目処が立つ前から患者さんやご家族との連絡をとり、他職種とのコミュニケーションを密にとって退院先を決定することが大切だな身をもって学ぶことができました。これから先も退院調整は必ず必要な仕事なのでここでの経験を活かして頑張りたいと思います。

4 週間という短い間でしたが、大変勉強になりました。安藤院長をはじめ五戸総合病院のスタッフの皆さまには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。